



2025 年 4 月 17 日

報道関係者各位

慶應義塾

混迷の時代にこそ学ぶ、福澤諭吉が拓いた“自由”と“幸福”
「福澤先生ウェーランド経済書講述記念講演会」
築 150 年を迎えた重要文化財・三田演説館にて 5/15（木）開催

21 世紀の“モラル・バックボーン”
—福澤における「自由」「幸福」「蛆虫の本分」—
駒村 圭吾 慶應義塾大学法学部教授

慶応 4 年 5 月 15 日（1868 年 7 月 4 日）、戊辰戦争のさなか、上野で官軍と彰義隊の戦闘が行われ、砲声殷々として江戸市中に響きわたる中、福澤諭吉は芝新銭座の慶應義塾において、悠然と土曜日の日課である『ウェーランド※経済書（*The Elements of Political Economy*, 1866）』の講義を続けていました。

慶應義塾では、世の中にいかなる変化があっても、学問教育を尊重した福澤の精神を長く伝えるために、5 月 15 日を「福澤先生ウェーランド経済書講述記念日」とし、1956（昭和 31）年より記念講演を行っています。

本年は、「21 世紀の“モラル・バックボーン” —福澤における「自由」「幸福」「蛆虫の本分」」と題し、駒村圭吾 慶應義塾大学法学部教授が 5 月 15 日（木）に講演いたします。つきましては、イベント欄への掲載および、当日のご取材のほどよろしくお願いいたします。

※フランシス・ウェーランド（1796–1865 米国ブラウン大学 第 4 代学長）

1. 開催概要

- (1) 日 時：2025 年 5 月 15 日（木） 14 時 45 分～16 時 15 分（開場 14 時 00 分）
- (2) 講演者：駒村 圭吾（慶應義塾大学法学部教授）
- (3) 演 題：21 世紀の“モラル・バックボーン” —福澤における「自由」「幸福」「蛆虫の本分」

ミルやウェーランドに学んだ福澤の自由論・幸福論とは何であったか。「智徳の模範」たれと説いた福澤の道德精神は、小泉において「モラル・バックボーン」として継承された。本講演では、彼らの精神的レガシーの基本構造を解明し、現代社会において如何に変奏されるのかを論じるとともに、21 世紀の義塾が継承すべき「智徳」とは何かを展望してみたい。

(4) 会 場：慶應義塾大学（三田キャンパス）三田演説館
東京都港区三田 2-15-45

(5) 交 通：JR 山手線・京浜東北線 田町駅下車（徒歩約 8 分）
都営地下鉄浅草線・三田線 三田駅下車（徒歩約 7 分）
都営地下鉄大江戸線 赤羽橋駅下車（徒歩約 8 分）
<https://www.keio.ac.jp/ja/maps/mita.html>

(6) 参 加：入場無料・ウェブフォームから事前予約 ※定員に達し次第、受付終了予定
<https://forms.gle/PsPNqQrWR7QnAZJg6>
※座席は先着順となります。

2. 講師プロフィール

〔略歴・役職〕

1989 年 慶應義塾大学大学院法学研究科博士課程単位取得退学
2000 年 博士（法学）取得（慶應義塾大学）
2003 年－2005 年 慶應義塾大学法学部助教授
2004 年－2005 年 慶應義塾大学大学院法務研究科助教授
2005 年－2014 年 慶應義塾大学大学院法務研究科教授
2005 年－現在 慶應義塾大学法学部教授
2010 年－現在 ハーヴァード大学ライシャワー日本研究所・憲法改正リサーチプロジェクト
諮問委員会委員
2012 年－2013 年 慶應義塾高等学校長
2013 年－2021 年 慶應義塾常任理事
2014 年－2020 年 文部科学省・大学設置審議会学校法人分科会委員

〔主要著訳書〕

『テキストとしての判決』（2016 年、有斐閣）（編著）
『憲法訴訟の現代的転回』（2013 年、日本評論社）
『戦後日本憲政史講義』（2020 年、法律文化社）（編著）
『Liberty2.0』（2023 年、弘文堂）（編著）
『主権者を疑う』（2023 年、筑摩書房）
『インターネット・オブ・ブレインズの法』（近刊、日本評論社）
Japanese Constitutional Revisionism and Civic Activism (2021, Lexington Books) (共編)
Deciphering the Genome of Constitutionalism (2024, Cambridge University Press) (共著)

*本資料は文部科学記者会、新聞各紙社会部・文化部、イベント欄担当等に送信しております。
*ご取材に際しては、事前に下記までご一報下さいますようお願い申し上げます。

【本発表資料のお問い合わせ先】

慶應義塾広報室（若原、野口）
TEL 03-5427-1541 FAX 03-5441-7640
Email m-pr@adst.keio.ac.jp <https://www.keio.ac.jp/>